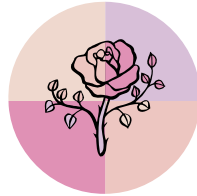


株式会社マネジメントセンター
〒310-0844 茨城県水戸市住吉町 97-2
MSKビル 2F
TEL029-246-4671 FAX029-246-4672
URL : <http://www.isommc.com/>



編集責任者
松本幸雄



最近、新規事業の現場を主体に働いています。そうすると知らなかった色々な課題が見つかりその対策を行うのが増えました。お陰で現場の重要性を再認識することができました。

日高屋成長の秘訣

皆さんは、ラーメンで快進撃を続けてわずか1店舗からスタートして、今では270店舗以上で一部上場し大成長した「日高屋」を知っているでしょうか。創業者の上田会長の明かしたその秘訣について述べたいと思います。

(1) 創業の経緯

上田会長は、中学を卒業してすぐに仕事に就きましたがなかなか長続きしないで、色々な職場を転々としました。そんな中で、ラーメン屋に就職したとき、チャーハンや餃子を作るのが自分でも簡単にできる内容だったので、この仕事で独立しようと思い今から40年前に自分で店を開きました。

すると、折角採用して仕事を覚えた従業員二人が独立するために辞めたいと言ってきました。そこで、上田会長は引き留めるために、「独立して店を一つ二つ持つのも良いけど、三人でやれば将来20店舗くらい経営できるかもしれないよ。そうすれば、もっと良い暮らしができると思うから。」と説得して必死に引き留めました。それが今日の日高屋が発展した原点だったのです。

(2) ビジョン(夢)を作る

店を数店増やして行ったとき、社員を集めてこれから会社をどうしていくかを話し始めました。その時に、埼玉県内の駅前に20店舗以上店をだしていくと宣言したのです。それを聞いた従業員はもちろん取引先や銀行などは、最初上田さんが気が狂ったのか、おおボラを吹いていると相手にしませんでした。

しかし、毎年着実に駅前に店舗を開いていくのを見て、段々と従業員が本気になってきて、一緒に協力してくれるようになりました。上田さん自身も最初はあんまり当てにしていなかった社員が、一生懸命やってくれたので、自分でも責任を持って言ったことを社員と共に着実に一步一步実現していきました。当時、ラーメン屋では月に数日休みが取れれば

良い方だった、このラーメン業界で、埼玉県で一番最初に週休二日制を実施したのも日高屋でした。

会社成長の理由は2つ



1. ビジョン(夢)を語り、
社員と実現した



2. 社員は経営者の相棒

(3) 従業員は相棒

次に、成長の秘訣として指摘しているのは、従業員は、自社の使用人という意識ではなく「相棒」という意識で仕事をしてもらっているということです。上田さん自身が学歴も中卒でラーメン作りも上手ではなかったので、いつも周囲の従業員の力を借りざるを得ませんでした。そのため、従業員のお陰で店が一店、一店伸ばせてきたことを何時までも感謝しています。

上田さんが知っている会社は、優秀な経営者が多いため、経営者が「唯我独尊」の考えで経営しているのが、ほとんどだそうです。そうすると、経営者が自分の能力に対して自信過剰となり、従業員のを十分に発揮できずに失敗している会社が多いのが実態です。

この話を聞いていると、昔の松下幸之助さんの話を思い出しますね。自分が優秀だからかえって墓穴を掘っている経営者の反対をやれば、どんな会社も成功することができるそうです。社員の方々のお陰で仕事ができていることを改めて感じて、常に感謝の気持ちで接していることが大切な事の様です。

(担当：松本)

元気な中小企業!

助成金活用でISO取得!

中小企業の悩みとして、何でも社長に頼る傾向があります。今回紹介する企業では、**各社員に責任を持たせることで社内の体制を明確**にした成功事例です!

ヨシノテック株式会社
千葉県野田市泉3丁目3-3
建築部品、農業用機材のプレス加工

(1) ISO取得の背景

以前より取引先からISO取得への打診はあったものの、なかなか取り組み開始のきっかけがつかめませんでした。しかし、**不況時の助成金活用の事例を参考に**、思い切ってスタートを切ったのが2009年の年末です。その後、工場移転を挟み2011年の3月にISO9001の認証取得をすることが出来ました。

ISO取得で、本来の社長業務が可能に...

(担当: 渡邊)

(2) 社員それぞれが責任を自覚

助成金を活用してのISO取得でしたので、社員全員で研修を受けることが出来ました。その為、全体での一体感が生まれ、本来の業務もISO活動も、**人任せではなく一人一人が自覚しながら行える体制**が取れました。

(3) ISO取得のメリット

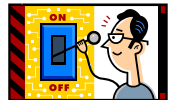
一番のメリットは「**社長が本来の仕事出来るようになった**」事です。今までは社長が「何でも屋」の存在で、事務処理から設備の管理までこなしていました。今では経営者が本来やるべき仕事に注力して時間を使えるようになりました。

移転後の工場と芳野社長



知って得する! パソコンマメ知識

このコーナーでは、今や仕事には無くてはならないパソコンを、上手に活用するための情報をご提供します。(担当: 齋藤)



【第28回 節電設定をして電力需要の低減に貢献しよう!!】

東日本大震災の影響で、電力不足が現在大きな問題となっています。毎日使うパソコンを節電設定して、少しでも電気の使用量を減らしましょう♪

Windows PC 自動節電プログラムの利用

今月10日、マイクロソフトが無料で使用できる『Windows PC 自動節電プログラム』の配付を始めました。このプログラムをパソコンにインストールすると、**誰でも簡単にパソコンの節電設定ができる**ようになります。パソコンの不使用时には、待機状態へ自動的に切り替えたり、ディスプレイの明るさを40%に抑えたりするなど、**省エネ設定を自動的に**行ってくれます。マイクロソフトでは、電力削減効果を財団法人電力中央研究所の協力のもと、Windows PC 消費電力検証を実施して導き出し、**約30%のPC消費電力削減効果**が期待できるとしています。

インストール手順

- ① マイクロソフトの下記サイトにアクセスします。
<http://support.microsoft.com/kb/2545427/ja>
- ② 「Windows PC 自動節電プログラムについて」というページが表示されるので、右図のようなボタンを見つけ、クリックします。
- ③ ファイルのダウンロード画面が出るので[実行]を押します。
- ④ 「同意する」にチェックを入れて、[次へ]を押します。
- ⑤ インストールの許可を求める画面がでた場合は、[はい]または[許可]を押します。
- ⑥ インストールされ、自動的に節電モードに設定されます。
- ⑦ 「Microsoft Fix it」の画面が残るので、[閉じる]を押してインストールは完了です。



↑このボタンをクリック!

たったこれだけで、パソコンの節電はOKです♪
※詳しい節電対策は、下記「Windows PC 節電策」をご覧ください。
<http://technet.microsoft.com/ja-jp/windows/gg715287>



ISO・Pマーク

ISO9001/ISO14001/
ISO22000/ISO27001/
Pマーク(JISQ15001)

経営戦略・事業計画

経営戦略・事業計画
営業計画・売上利益計画
介護事業経営支援

社員教育・業務改善

業務改善・問題解決力・目標管理・
リーダーシップ・営業のポイント
コミュニケーション・介護職員研修

配布がご不要の方は、失礼いたしました。下記にご一報頂ければ配布の停止をさせていただきます。

TEL: 029-246-4671 FAX: 029-246-4672 E-mail: info@isommc.com